

奈良県の母子保健の現状

- (1) 奈良県の主な母子保健統計の動向
- (2) 先天性代謝異常等検査の概要
- (3) 小児慢性特定疾病医療費支給認定の概要

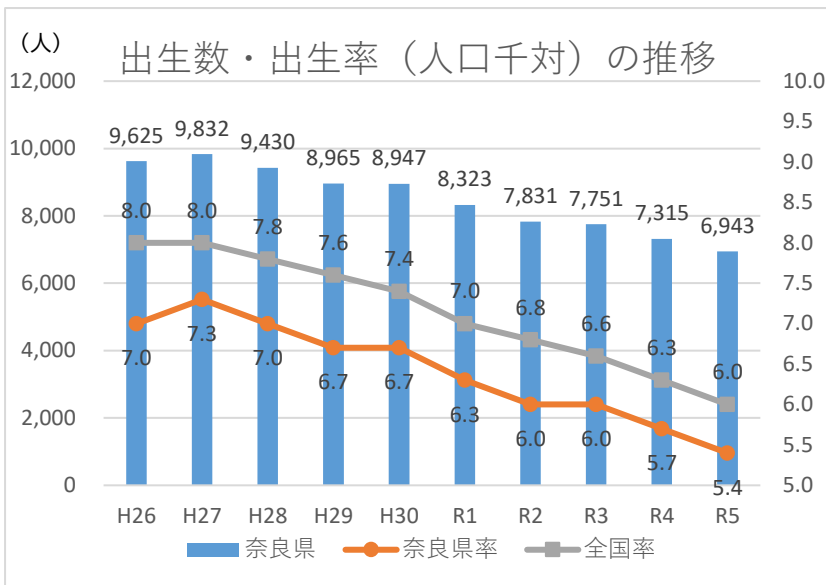
(1) 奈良県の主な母子保健統計の動向

奈良県の主な母子保健統計の動向															
項目		年次	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	(参考) R5全国	
出生	出生数(人)		10,190	9,625	9,832	9,430	8,965	8,947	8,323	7,831	7,751	7,315	6,943	727,288	
	出生率(人口千対)		7.4	7.0	7.3	7.0	6.7	6.7	6.3	6.0	6.0	5.7	5.4	6.0	
	合計特殊出生率		1.31	1.27	1.38	1.36	1.33	1.37	1.31	1.28	1.3	1.25	1.21	1.2	
	低出生体重児	総数(人)		980	866	903	891	773	835	731	710	684	644	609	70,151
		～ 499g		1	5	2	4	3	5	4	0	1	1	1	249
		500～ 999g		31	27	24	21	22	20	13	16	13	22	21	1,971
		1,000～1,499g		46	37	34	36	36	36	26	43	15	18	23	3,238
		1,500～1,999g		116	108	112	134	93	113	95	93	103	83	87	9,257
		2,000～2,499g		786	689	731	696	619	661	593	558	552	520	477	55,436
		率(出生千対)		96.2	90.0	92.0	94.4	86.2	93.3	87.8	90.7	88.2	88.0	87.7	96.5
(再掲)極低出生体重児(出生千対)		7.7	7.2	5.2	6.5	6.8	6.8	5.2	7.5	3.7	5.6	6.5	7.5		
死産		数(人)		255	205	214	190	211	179	184	193	134	149	132	15,534
	率(出産千対)		24.4	20.9	20.9	19.8	23.0	19.6	21.6	19.8	17.0	20.0	18.7	20.9	
	自然死産	数(人)	114	99	106	89	104	79	86	73	66	73	67	7,152	
		率(出産千対)	11.0	10.1	10.6	9.3	11.3	8.7	10.1	9.1	8.4	9.8	9.5	9.6	
	人工死産	数(人)	141	106	108	101	107	100	98	85	68	76	65	8,382	
		率(出産千対)	13.4	10.8	10.8	10.5	11.7	11.0	11.5	10.6	8.6	10.2	9.2	11.3	
死亡	妊産婦死亡		0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	23	
	率(出産10万対)		0	0	19.9	0	0	11	0	0	0	0	0	3.1	
	周産期死亡	総数(人)		44	37	51	35	42	34	28	26	26	24	19	2,404
		率(出産千対)		4.4	3.8	5.2	3.7	4.7	3.8	3.4	3.3	3.3	3.3	2.7	3.3
		妊娠満22週以後の死産	数(人)	38	27	43	25	33	26	21	20	20	20	16	1,943
			率(出産千対)	3.8	2.8	4.3	2.6	3.7	2.9	2.5	2.5	2.6	2.7	2.3	2.7
	早期新生児死亡	数(人)	6	10	8	10	9	8	7	6	6	4	3	461	
		率(出生千対)	0.6	1.0	0.9	1.1	1	0.9	0.8	0.8	0.8	0.5	0.4	0.6	
	新生児死亡	数(人)	9	12	10	12	12	9	8	6	7	6	5	600	
		率(出生千対)	0.9	1.2	1.0	1.3	1.3	1.0	1.0	0.8	0.9	0.8	0.7	0.8	
乳児死亡	数(人)	19	24	16	30	23	20	15	13	17	16	14	1,326		
	率(出生千対)	1.9	2.5	1.6	3.2	2.6	2.2	1.8	1.7	2.2	2.2	2.0	1.8		

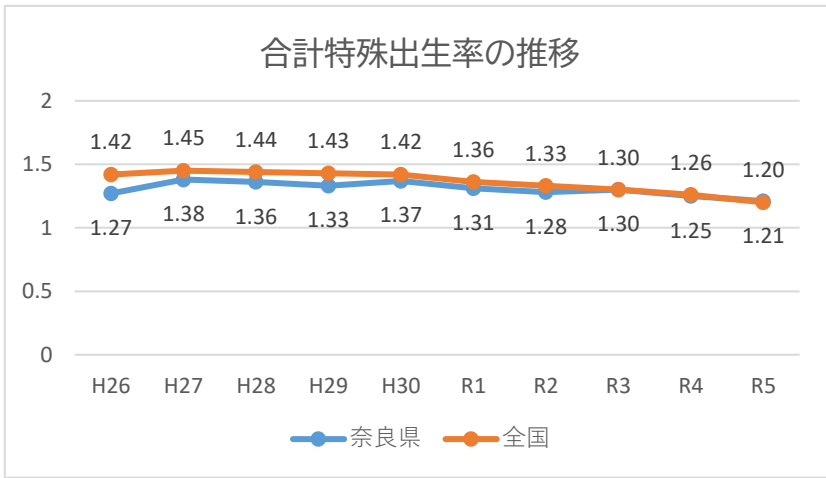
出典：人口動態統計

<言葉の定義>

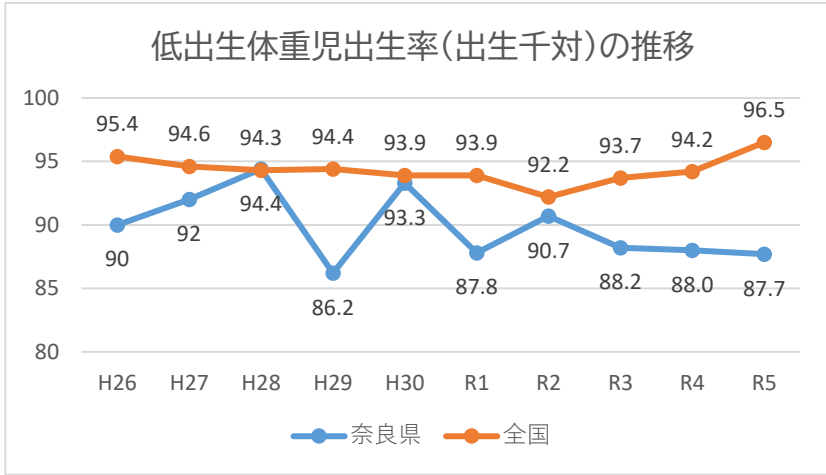
- 出生率：件数/人口×1,000
- 合計特殊出生率：(母の年齢別出生数/同年齢の女子人口)の15歳から49歳までの合計
- 死産：妊娠12週以後における死産の死産率 = 死産数 / (出生数 + 死産数) × 1,000
人工死産：胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置を加えたことにより死産に至った場合をいう。
自然死産：人工死産以外の場合はすべて自然死産とする。
- 妊産婦死亡率：妊産婦死亡数 / (出生数 + 死産数) × 100,000
- 周産期死亡率：(妊娠満22週以後の死産数 + 早期新生児死亡数) / (出生数 + 妊娠満22週以後の死産数) × 1,000
妊娠満22週以後の死産率：妊娠満22週以後の死産数 / (出生数 + 妊娠満22週以後の死産数) × 1,000
早期新生児死亡：早期新生児死亡数 / 出生数 × 1,000 (生後1週未満の死亡)
- 新生児死亡率：新生児死亡数 / 出生数 × 1,000 (生後4週未満の死亡)
- 乳児死亡率：乳児死亡数 / 出生数 × 1,000 (生後1年未満の死亡)



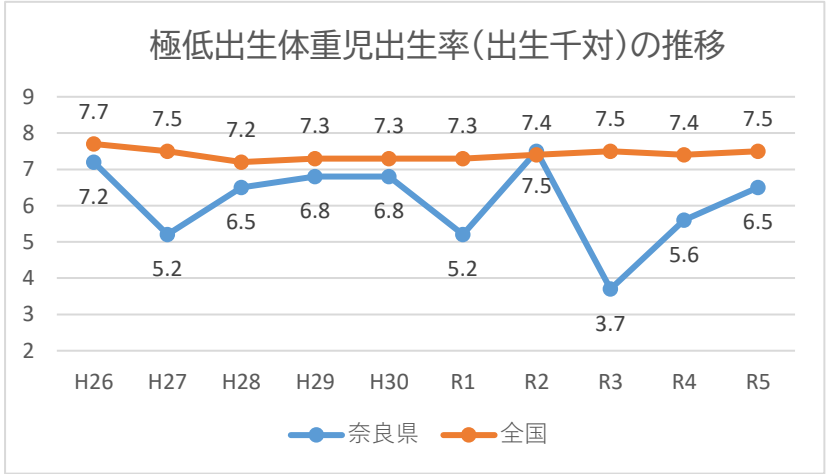
出生数は、県、全国ともに年々減少傾向。
R5年の県の出生数は7,000人を下回った。
出生率は全国より低く、全国は6.0、県は5.4であった。



県、全国ともに低下している。
R5年の合計特殊出生率は、全国1.20、県1.21で、県は全国とほぼ同じであった。



H28年は全国より0.1高かった。その後は、県は全国より低い状況となっておりR5年はR4年より0.3低下し、87.7となっている。



県は全国より低い状況が続いていたが、R2年は全国より0.1高かった。その後は、県は全国より低い状況となっておりR5年はR4年より0.9上昇し、6.5となっている。

※極低出生体重児は出生体重が1500グラム以下

(2)先天性代謝異常等検査の概要

令和5年度奈良県新生児マススクリーニング
ネットワーク会議資料

■合計検査件数及び検査項目別内訳

<令和5年度>

検査項目別内訳	初回検査(人) (受検者実人数)	再検査件数		要精検人数(人) (要精検実人数)	要精検率 (%)	疑われた疾患
		再検査依頼件数 (延べ件数)	再検査実施件数 (延べ件数)			
タンデムマス法	7,746	24	5	2	0.03	①メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症 ②メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症
ガラクトース血症		18	19	2	0.03	ガラクトース血症2件
先天性甲状腺機能低下症		125	121	8	0.10	先天性甲状腺機能低下症8件
先天性副腎過形成症		65	38	3	0.04	先天性副腎過形成症3件
令和5年度累計	7,746	232	183	15	0.19	延べ 15件

<令和4年度>

検査項目別内訳	初回検査(人) (受検者実人数)	再検査件数		要精検人数(人) (要精検実人数)	要精検率 (%)	疑われた疾患
		再検査依頼件数 (延べ件数)	再検査実施件数 (延べ件数)			
タンデムマス法	8,174	33	12	4	0.05	①フェニルケトン症 ②グルタル酸血症Ⅰ型 ③フェニルケトン症 ④3-メチルクロトニルグリシン尿症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸血症 複合カルボキシラーゼ欠損症
ガラクトース血症		25	24	4	0.05	ガラクトース血症 4件
先天性甲状腺機能低下症		172	167	11	0.13	先天性甲状腺機能低下症 11件
先天性副腎過形成		69	32	8	0.09	先天性副腎過形成 8件
令和4年度累計	8,174	299	235	27	0.33	延べ 27件

<令和3年度>

検査項目別内訳	初回検査(人) (受検者実人数)	再検査件数		要精検人数(人) (要精検実人数)	要精検率 (%)	疑われた疾患
		再検査依頼件数 (延べ件数)	再検査実施件数 (延べ件数)			
タンデムマス法	8,596	13	8	5	0.06	①3-メチルクロトニルグリシン尿症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸血症 複合カルボキシラーゼ欠損症 ②3-メチルクロトニルグリシン尿症 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタル酸血症 複合カルボキシラーゼ欠損症 ③CPT-II欠損症 ④シトルリン血症Ⅰ型 アルギノコハク酸尿症 ⑤メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症
ガラクトース血症		23	23	1	0.01	ガラクトース血症 1件
先天性甲状腺機能低下症		162	159	10	0.12	先天性甲状腺機能低下症 10件
先天性副腎過形成		66	35	2	0.02	先天性副腎過形成症 2件
令和3年度累計	8,596	264	225	18	0.21	延べ 18件

- ・検査対象は県内出生児であり、他県在住の里帰り児を含む一方、奈良県在住であっても他県で出生した児は含まれない。
(検査機関報告からの集計(検査料金請求ベース)であり、以下の点に注意)
- ・【再採血(全検査を実施)】対象であった場合は、再検査基準に相当する検査項目があっても【再検査】には計上されず、【再採血】として計上。
- ・再検査実施数は 該当年度に実施した数であるため、前年度出生児(前年度に再採血を依頼)であって該当年度に検体提出されたものを含む。一方、該当年度に再採血依頼をも、検体提出が次年度になったものは含まれない。

■奈良県先天性代謝異常検査等実施状況について

2023年度 (R5年度)	検査検体※1 (実人数)	要精密検査と された数	確定診断数 ※2
タンデムマス法	7,927(7,746)	2	1
ガラクトース血症	7,941(7,746)	2	0
先天性甲状腺機能低下症	8,043(7,746)	8	－
先天性副腎過形成	7,960(7,746)	3	1
計	31,871(7,746)	15	2

2023年度(令和5年度) タンデムマス法精査理由 ①メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症 ②メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症
--

要精密検査とされた数について ・タンデムマス法1名のうち、確定診断1名、異常なし1名 ・ガラクトース血症2名のうち、確定診断0名、異常なし2名 ・先天性副腎過形成症3名のうち、確定診断1名、異常なし2名
--

2022年度 (R4年度)	検査検体※1 (実人数)	要精密検査と された数	確定診断数 ※2
タンデムマス法	8,346(8,174)	4	3
ガラクトース血症	8,358(8,174)	4	1
先天性甲状腺機能低下症	8,501(8,174)	11	－
先天性副腎過形成	8,366(8,174)	8	1
計	33,571(8,174)	27	5

2022年度(令和4年度) タンデムマス法精査理由 ① フェニルケトン症 ② グルタル酸血症Ⅰ型 ③ フェニルケトン症 ④ 3-メチルクロトコルグリソウ症 3-ヒドロキシ-3-メチルクロトコル酸血症 複合加齢キラーゼ欠損症
--

要精密検査とされた数について ・タンデムマス法4名のうち、確定診断3名、異常なし1名 ・ガラクトース血症4名のうち、確定診断1名、異常なし3名 ・先天性副腎過形成8名のうち、確定診断1名、異常なし4名、経過観察中1名 不明2名

2021年度 (R3年度)	検査検体※1 (実人数)	要精密検査と された数	確定診断 数 ※2
タンデムマス法	8,783(8,596)	5	2
ガラクトース血症	8,797(8,596)	1	0
先天性甲状腺機能低下症	8,933(8,596)	10	－
先天性副腎過形成	8,809(8,596)	2	1
計	35,322(8,596)	18	3

2021年度(令和3年度) タンデムマス法精査理由 ① 3-メチルクロトコルグリソウ症 3-ヒドロキシ-3-メチルクロトコル酸血症 複合加齢キラーゼ欠損症 ② 3-メチルクロトコルグリソウ症 3-ヒドロキシ-3-メチルクロトコル酸血症 複合加齢キラーゼ欠損症 ③ CPT-Ⅱ欠損症 ④ シトルリン血症Ⅰ型 アルギノコハク酸血症 ⑤ メチルマロン酸血症 プロピオン酸血症
--

要精密検査とされた数について ・タンデムマス法5名のうち、確定診断2名、異常なし1名、不明2名 ・ガラクトース血症1名のうち、異常なし1名 ・先天性副腎過形成2名のうち、確定診断1名、不明1名

※1 検査検体数＝初回検査検体＋再採血検体＋再検査検体の合計

※2 県内主要4病院で確定診断を行った数の合

■県内主要4病院※1における先天性代謝異常等疾患※2の患者数※3について

※1 奈良県立医科大学附属病院、奈良県総合医療センター、天理よろづ相談所病院、近畿大学奈良病院

※2 奈良県先天性代謝異常等検査対象疾患20疾患のうち、先天性甲状腺機能低下症を除く19疾患及びシトリン欠損症

※3 各病院の小児科の患者数

	疾患群	疾患番号	疾患名	2021年度		2022年度		2023年度		
				総患者数		総患者数		総患者数		
				総数	うち県内	総数	うち県内	総数	うち県内	
一次対象疾患	アミノ酸代謝異常症	1	フェニルケトン尿症	1	1	3	3	2	2	
		2	メープルシロップ尿症	3	3	3	3	3	3	
		3	ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0	0	
		4	シトルリン血症 I 型	2	2	2	2	2	2	
		5	アルギニノコハク酸尿症	0	0	0	0	0	0	
	有機酸代謝異常症	6	メチルマロン酸血症	1	1	1	1	1	1	
		7	プロピオン酸血症	4	4	5	5	5	5	
		8	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0	
		9	メチルクロトニルグリシン尿症	0	0	0	0	0	0	
		10	ヒドロキシメチルグリタル酸(HMG)血症	0	0	0	0	0	0	
		11	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	
		12	グルタル酸血症 I 型	0	0	1	1	0	0	
	脂肪酸代謝異常症	13	中鎖アシルCoA脱水素酵素(MCAD)欠損症	1	1	1	1	1	1	
		14	極長鎖アシルCoA脱水素酵素(VLCAD)欠損症	0	0	0	0	0	0	
		15	三頭酵素(TFP)欠損症／長鎖3-ヒドロキシアシルCoA脱水素酵素(LCHAD)欠損症	0	0	0	0	0	0	
		16	カルチニンパルミトイルトランスフェラーゼ I (CPT1) 欠損症	0	0	0	0	0	0	
		17	カルチニンパルミトイルトランスフェラーゼ II (CPT2) 欠損症	2	2	2	2	4	4	
	糖質代謝異常症	18	ガラクトース血症	1	1	1	1	2	2	
		内分泌疾患	19	先天性副腎過形成症	10	10	12	12	15	15
			20	先天性甲状腺機能低下症 ※詳細調査対象外						
二次対象疾患	アミノ酸代謝異常症	シトリン欠損症	12	11	12	11	7	7		
医療機関別受診者数				37	36	43	42	42	42	

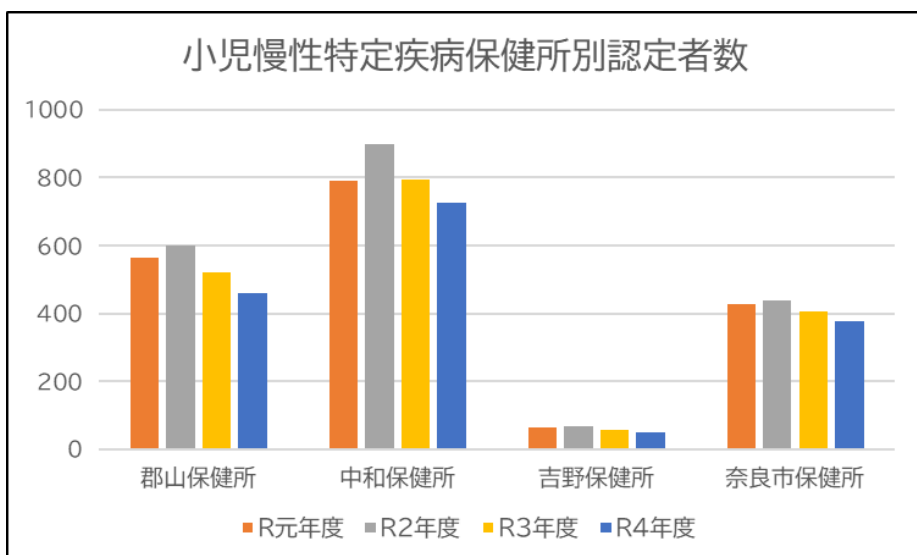
(3)小児慢性特定疾病医療費支給認定の概要

1. 認定者数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
新規申請者数	338	288	191	218	164
更新申請者数	1,506	1,715	1,581	1,392	1,508
認定者数合計	1,844	2,003	1,772	1,610	1,672

2. 管轄保健所別認定者数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
郡山保健所	562	601	520	458	483
中和保健所	792	897	793	725	772
吉野保健所	64	67	55	50	53
奈良市保健所	426	438	404	377	364
認定者数合計	1,844	2,003	1,772	1,610	1,672



3. 男女別人数

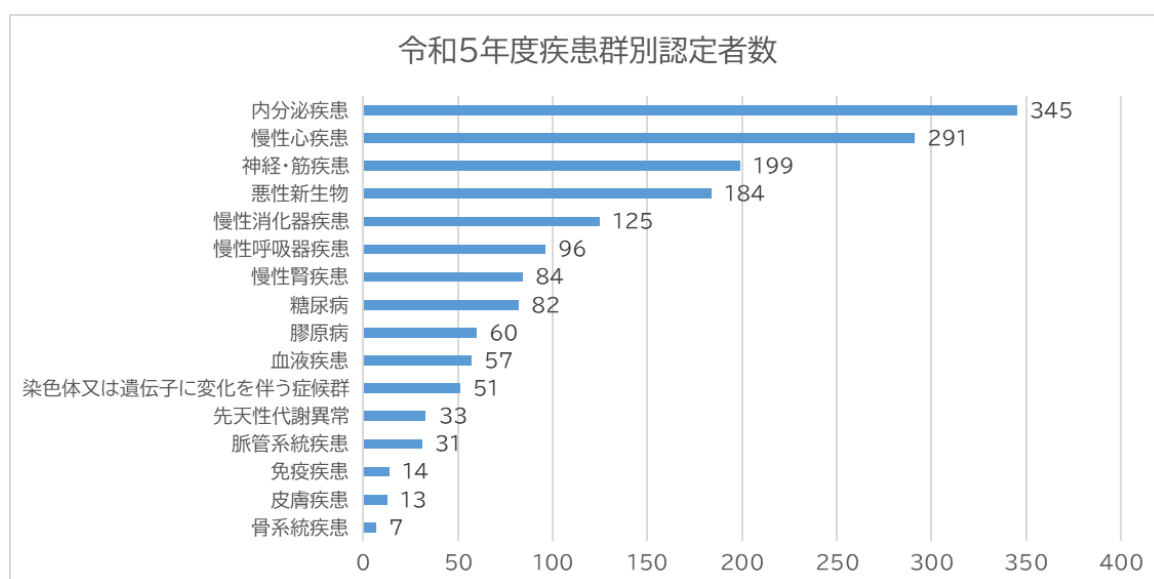
	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
男	990	1073	974	873	895
女	854	930	798	737	777
認定者数合計	1,844	2,003	1,772	1,610	1,672

4. 世代別人数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
就学前(0~6歳)	443	441	381	315	356
小学生(7~12歳)	622	653	596	566	595
中学生(13~15歳)	374	394	362	316	325
高校生(16~18歳)	329	357	330	324	334
19歳	76	158	103	89	62
認定者数合計	1,844	2,003	1,772	1,610	1,672

5. 疾患群別認定者数(延人数)

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
1 悪性新生物	176	198	175	170	184
2 慢性腎疾患	100	106	87	76	84
3 慢性呼吸器疾患	88	94	82	78	96
4 慢性心疾患	349	370	311	288	291
5 内分泌疾患	504	553	460	384	345
6 膠原病	52	59	57	55	60
7 糖尿病	70	78	77	74	82
8 先天性代謝異常	39	40	37	31	33
9 血液疾患	53	55	52	50	57
10 免疫疾患	15	17	13	14	14
11 神経・筋疾患	177	189	194	183	199
12 慢性消化器疾患	120	135	115	109	125
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	50	52	55	51	51
14 皮膚疾患	10	10	13	8	13
15 骨系統疾患	6	6	6	6	7
16 脈管系統疾患	35	41	38	33	31
認定者数合計	1,844	2,003	1,772	1,610	1,672



6. 人工呼吸器装着患者の状況

①保健所別人工呼吸器装着者数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
奈良市保健所	13	4	3	3	3
郡山保健所	17	16	13	11	14
中和保健所	23	21	21	18	19
吉野保健所	0	2	3	3	2
計	53	43	40	35	38

②疾患群別人工呼吸器装着数

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
慢性呼吸器疾患	23	22	19	18	22
慢性心疾患	4	2	2	1	1
内分泌疾患	2	2	1	4	0
先天性代謝異常	8	6	5	8	3
神経・筋疾患	11	8	8	1	6
慢性消化器疾患	1	1	1	2	1
染色体又は遺伝子に変化を伴う疾患群	3	2	3	1	3
骨系統疾患	1	0	1	0	2
計	53	43	40	35	38